

# 平成30年度 第72回小樽市中学校陸上競技大会 開催要項

兼 第49回北海道中学陸上競技大会 小樽予選会  
第45回全日本中学校陸上競技選手権大会四種競技指定大会

当番校 小樽市立北陵中学校

1. 日 時 平成30年6月30日(土) 雨天決行  
役員集合 8:00まで ※ 監督打ち合せ 7:50  
競技役員打ち合わせ 8:05  
選手入場 8:15  
開 会 式 8:20  
競 技 開 始 9:00  
閉 会 式 16:00 予定

## 2. 種 目

	1 年	共 通
男子	100m 1500m	100m、200m、400m、800m、1500m、3000m、110mH、 4×100mR、走幅跳、走高跳、砲丸投(5kg)、棒高跳び、 4種競技(400m、110mH、走高跳、砲丸投:4kg) (15種目)
女子	100m 800m	100m、200m、800m、1500m、100mH、 4×100mR、走幅跳、走高跳、砲丸投、 4種競技(200m、100mH、走高跳、砲丸投) (12種目)

## 3. 参加規定

- ① 一人、補欠も含めて2種目以内とする。(ただし、リレーは除く)
- ② 種目登録は、各種目正選手3名、補欠1名までとする。
- ③ 1年生種目には1年生のみ、共通種目には全学年出場できる。

## 4. 入賞・得点

- ① 入賞は8位までとし、1位8点~以下1点減で8位1点とする。
- ② 同順位の場合は、得点を折半する。
- ③ 総合得点で同点の場合は、リレーの得点の多い方を上位とする。それでも同じ場合は上位入賞の多い方を上位とする。

## 5. 表 彰

- ① 個人3位まで賞状を授与する。
- ② 男女別総合1位には優勝杯と賞状を、2・3位には賞状を授与する。

## 6. 申し込み及び監督会議

第一回 5月15日(火) 午後 3時30分 北陵中学校

第二回 6月12日(火) 午後 3時30分 北陵中学校

申し込み締め切り11日(月)

※ 午後5時までに所定の形式に記入の上、ファイルをメールに添付し、下記のアドレスまでお願いします。

[morosawa.kaname@otaru.ed.jp](mailto:morosawa.kaname@otaru.ed.jp)

## 7. 競技注意事項

- ① 本大会は2018年度日本陸上競技連盟規則、本大会要項及び競技注意事項を適用する。不正スタートについては、1回で失格とする。
- ② ナンバーカードは専門部で用意するので(大会当日朝に配布する)、胸と背中に確実にとりつけること。**安全ピン等は各自で用意すること。**(跳躍選手は胸・背中どちらか一方でもよい)なお、トラック種目については腰ナンバーをスタート前に右腰に取り付けること。
- ③ 最終点呼は、競技開始時刻より、トラック種目は15分前・フィールド種目は20分前、棒高跳は30分前とする。

- ④ 点呼後は、召集所から競技場へ移動するときは、役員の指示・誘導に従うこと。
- ⑤ トラック種目とフィールド種目の両競技に出場する選手は、棄権にならないよう特に注意すること。なお、トラック種目を優先すること。（ただし、時間があるときは1回でもフィールド種目の試技を行ってからトラック種目へ行くこと。その際、必ずフィールド種目の審判にことわること。）
- ⑥ 補欠との交替は当日の監督打ち合せまでとし、以後の変更は認めない。
- ⑦ 競技場への入場は速やかに行い、横断や応援のための場内への立ち入りを禁止する。
- ⑧ 予選の組別は提出名簿記載順とする。コースは抽選で決定する。
- ⑨ 競技者はランニングシャツ（またはTシャツ）、ランニングパンツ（ハーフパンツでも可）で出場し、競技寸前までジャージを着用しても良い。
- ⑩ ランニングパンツの下からはみ出るようなスパッツ等の着用は禁止する。ハーフパンツやスパッツのみを着用すること。
- ⑪ 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。  
（四種競技については男子1m10、女子1m00からとする。）

男子	1 m 2 0      ~      1 m 6 5 まで、5 c m 上げ	以後、3 c m 上げ
女子	1 m 0 5      ~      1 m 4 0 まで、5 c m 上げ	以後、3 c m 上げ

（練習の高さは、男子1m15、女子1m05とする、選手の状況にあわせ2段階で練習を行う）

- ⑫ 砲丸投以外の競技では、全天候用9mm以下のスパイクピン（走高跳は11mm以下）を使用すること。
- ⑬ 棒高跳のバーの上げ方は練習試技により、跳躍主任の判断で決定する。

## 8. 入場及び選手宣誓

今年の宣誓は、後志地区（次年度は小樽地区女子優勝校、今年度の通信陸上は小樽地区代表）

## 9. 競技役員割り当て

専門部から陸協に依頼する。補助役員は北陵中の教員および生徒を配置する。

## 10. その他

- ① 各種目1位の者（1年種目の1位は除く）またはプログラム記載の標準記録突破者は、全道大会への出場権を得るので、大会終了後専門委員長より申込み用紙等を受け取ること。
- ② 四種競技は、全国大会指定大会であるので、全国大会標準記録を突破した者は、第45回全日本中学校陸上競技選手権大会への参加権を得ることができる。
- ③ 申し込みの際の個人情報（氏名、所属、結果）は大会運営に必要なプログラム及びホームページに利用します。

## 11. 全道大会参加標準記録（太字・斜体は本年度変更）

男子（13種目）		女子（10種目）	
種目	標準記録	種目	標準記録
<b>100m</b>	<b>11" 85</b>	100m	13" 35
<b>200m</b>	<b>24" 40</b>	200m	28" 15
400m	56" 45		
800m	2' 13" 00	800m	2' 32" 00
1500m	4' 33" 50	1500m	5' 17" 00
3000m	9' 57" 50		
110mH	17" 84	<b>100mH</b>	<b>17" 10</b>
走高跳	1m65	走高跳	1m40
棒高跳	2m80		
走幅跳	5m70	走幅跳	4m65
砲丸投	10m30	砲丸投	9m50
四種競技	1, 750点 (砲丸4kg)	四種競技	1875点
4×100mR	47" 70 (学校単独チーム)	4×100mR	54" 00 (学校単独チーム)

※ 四種競技の個々の記録が標準記録を突破していても、個々の種目に出場することはできない。